

北陸新幹線開業を見据えた観光振興

～福井ワールドへのいざない

【北陸ナンバー1(2,700万人)をめざして】～

チーム☆かがやき

丹南健康福祉センター
丹南農林総合事務所
丹南土木事務所
鯖江市
南越清掃組合
越前市

鳥居 恵
三屋 忠之
枡谷 浩和
竹内 祐一
村上 武志
青木 政憲

目 次

1. 要 約	■ ■ ■ ■	3
2. 現状分析	■ ■ ■ ■	4
3. 課題分析	■ ■ ■ ■	8
4. 政策提言	■ ■ ■ ■	9
5. まとめ	■ ■ ■ ■	29
6. おわりに	■ ■ ■ ■	30

1. 要 約

現状

福井県の観光客入込数：北陸3県最下位

課題分析

- (1) 現地で得られる情報が少ない
- (2) 観光地が点在
- (3) 魅力度が低い

政策

- (1) 福井県のPR
- (2) 二次交通の強化
- (3) 情報提供手段の開発

目標

観光客入込数

⇒ **北陸ナンバー1** (2,700万人※) 【開業10年後】

※同時期の石川県の観光客入込数(予測) 2,600万人

2. 現状分析

(1) 北陸三県の比較

北陸三県の観光客入込数の推移

(単位: 万人)

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	福井県との比較 (平成25年)
福井県	1,026	1,044	1,063	980	977	1,034	1.00
石川県	2,077	2,072	2,155	2,099	2,106	2,163	2.09
富山県	1,748	1,774	1,665	1,561	1,669	1,780	1.72

2倍



(出典: 各県観光統計)

北陸三県の外国人宿泊者数の推移

(単位: 人)

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	福井県との比較 (平成25年)
福井県	21,790	16,010	20,190	13,480	21,030	28,460	1.00
石川県	168,550	121,980	188,340	117,450	180,190	303,990	10.68
富山県	96,850	57,300	84,570	48,270	79,000	125,600	4.41

10倍

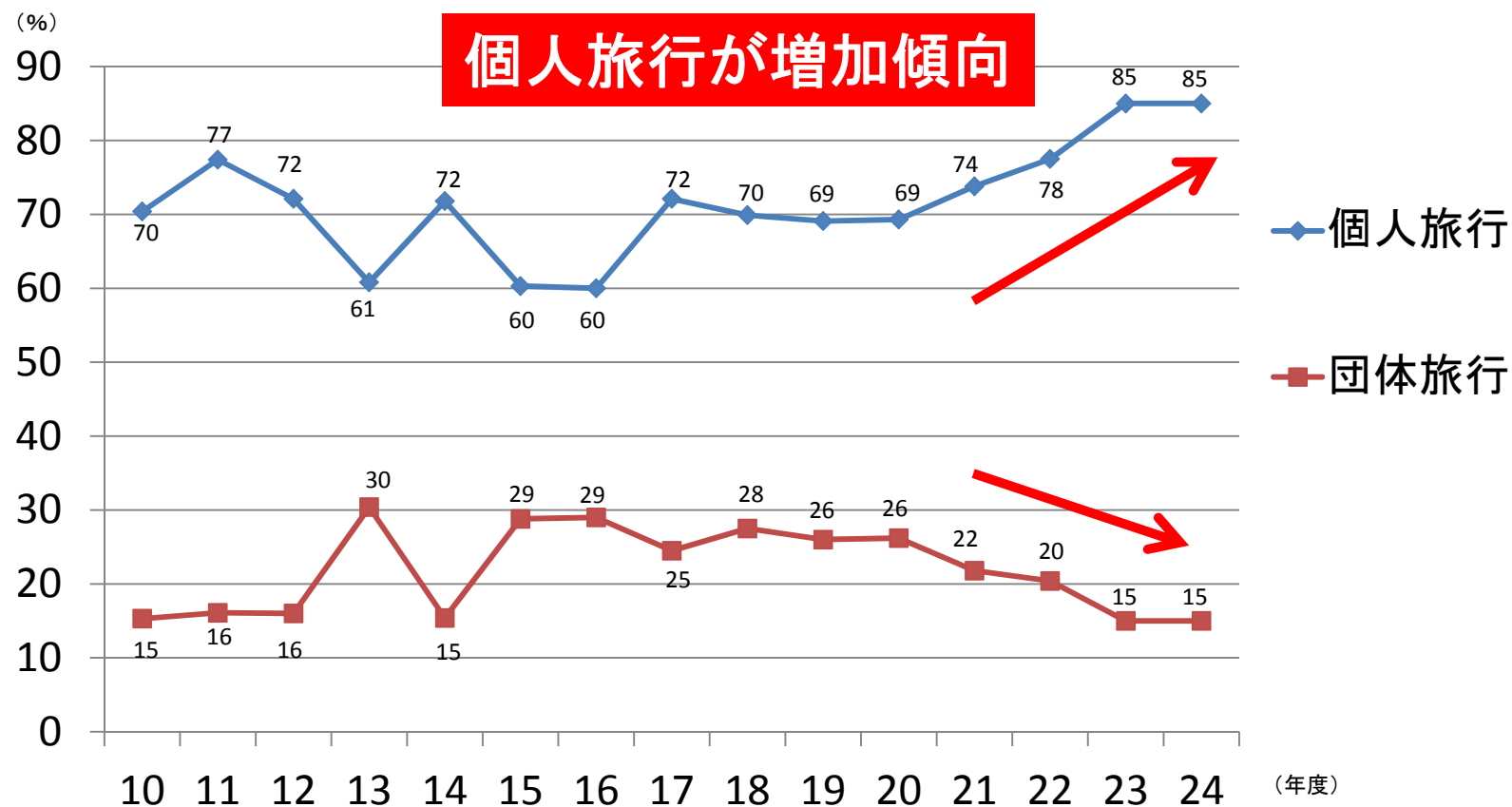


(出典: 観光庁「宿泊旅行統計調査」)

2. 現状分析

(2) 近年の傾向

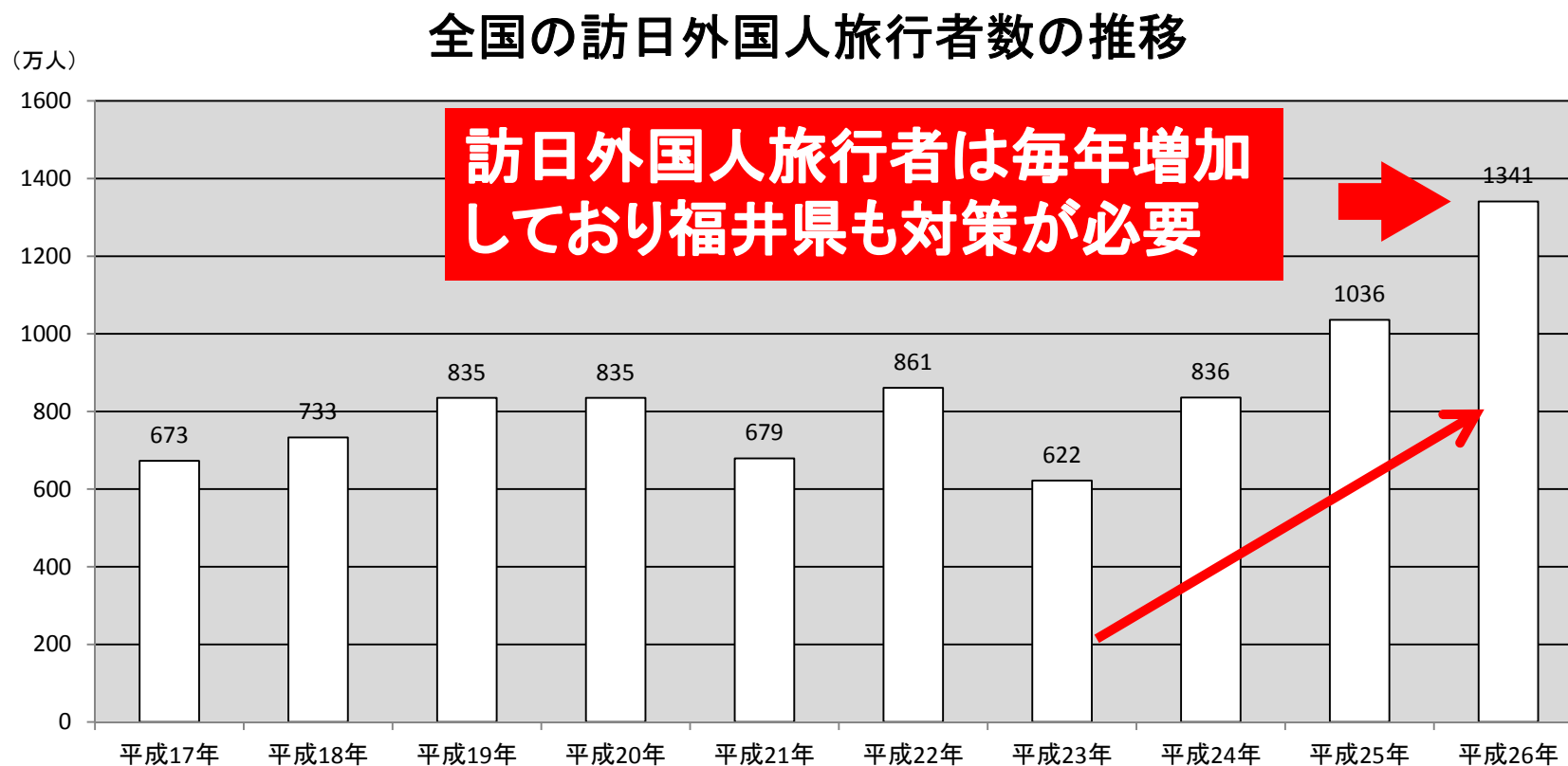
国内宿泊観光旅行における個人旅行と団体旅行の割合



出典: 公益社団法人日本観光振興協会

2. 現状分析

(2) 近年の傾向



出典: 日本政府観光局 (JNTO)

2. 現状分析

(3) アンケート・インタビュー結果

対象①: 福井県内のALT(Assistant Language Teacher) (16名)

- i 多言語標記の案内看板少ない
- ii 公共交通機関が不便
- iii 観光地を選ぶ際にはFacebook等の情報を参考にする

対象②: 恐竜博物館来場者 (103名)

- i 道路の混み具合が分からない
- ii 他の観光地が分からない
- iii 多くの観光地を周りたい



**観光地PR、二次交通強化、
外国人対応が必要**

3. 課題分析

クロスSWOT分析

北陸ナンバー1			外部要因	
			(O)機会	(T)脅威
			①北陸新幹線の開通による観光客の増加 ②恐竜博物館の人気 ③モバイル機器の普及	①富山,石川との魅力格差 ②外国人観光客が少ない ③移動時間短縮による宿泊客の減少
内部要因	(S)強み	①観光資源が豊富 ②幸福度No.1 ③食べ物がおいしい	福井県のPR	
	(W)弱み	①主要観光地が点在 ②公共交通が少ない ③現地で得られる情報が少ない	二次交通の強化 情報提供手段の開発	

※Strengths(強み)、Weaknesses(弱み)、Opportunities(機会)、Threats(脅威)の頭文字

4. 政策提言

(1) 福井県のPR

- ① かがやき福井
- ② 福井～ね袋

(2) 二次交通の強化

- ① レンタカーplus

(3) 情報提供手段の開発

- ① 県内広域観光ARアプリ開発

4. 政策提言(1)福井県のPR

①かがやき福井

目的	福井県のイメージ向上と知名度の向上
事業概要	- i 福井県仕様の新幹線車両 - ii 噴水と光の演出
効果	話題性の創造と全国的な宣伝効果

4. 政策提言(1)福井県のPR

①かがやき福井

【 i 福井県仕様の新幹線車両 】



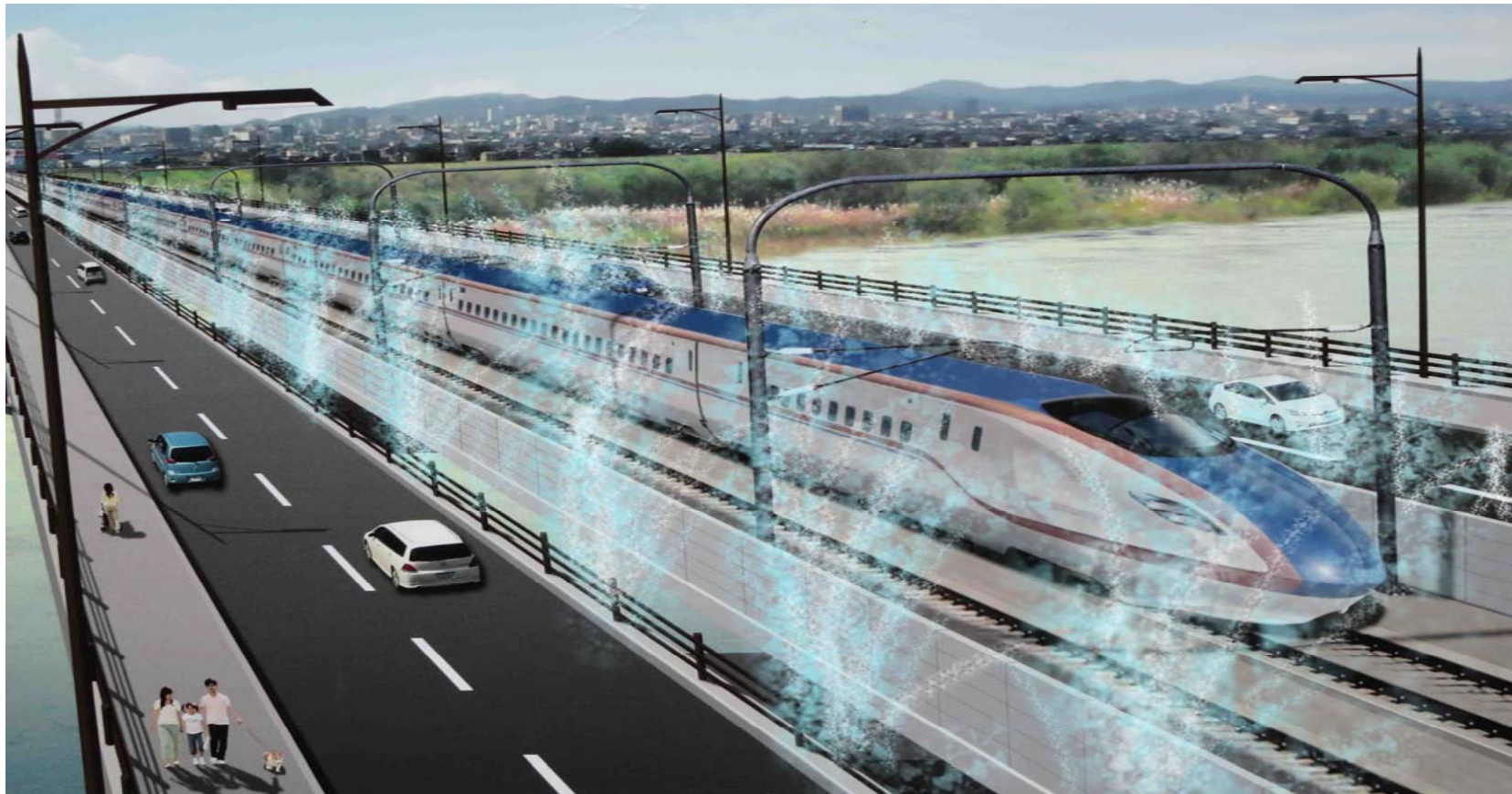
専用眼鏡を
かけると！



4. 政策提言(1)福井県のPR

①かがやき福井

【 ii 噴水と光の演出 】



4. 政策提言(1)福井県のPR

①かがやき福井

デメリット:ハード整備、運用にコストがかかる

- 福井専用車両改装費用
 - 噴水、光の演出設備費用
 - // 運用費用
- 約5,800万円

対策

メディアで取り上げられた場合
約5,300万円／日の宣伝効果

4. 政策提言(1)福井県のPR

②福井～ね(ふくい・いいね)袋

目的	県外観光客の広告塔化と見える化によるおもてなし向上
事業概要	福井限定お土産袋を販売(特典あり) ⇒ 帰宅後はマイバックとして活用
効果	i おもてなし精神の醸成 ii 観光地の経済活性化 iii 福井県のPR効果

4. 政策提言(2)二次交通の強化

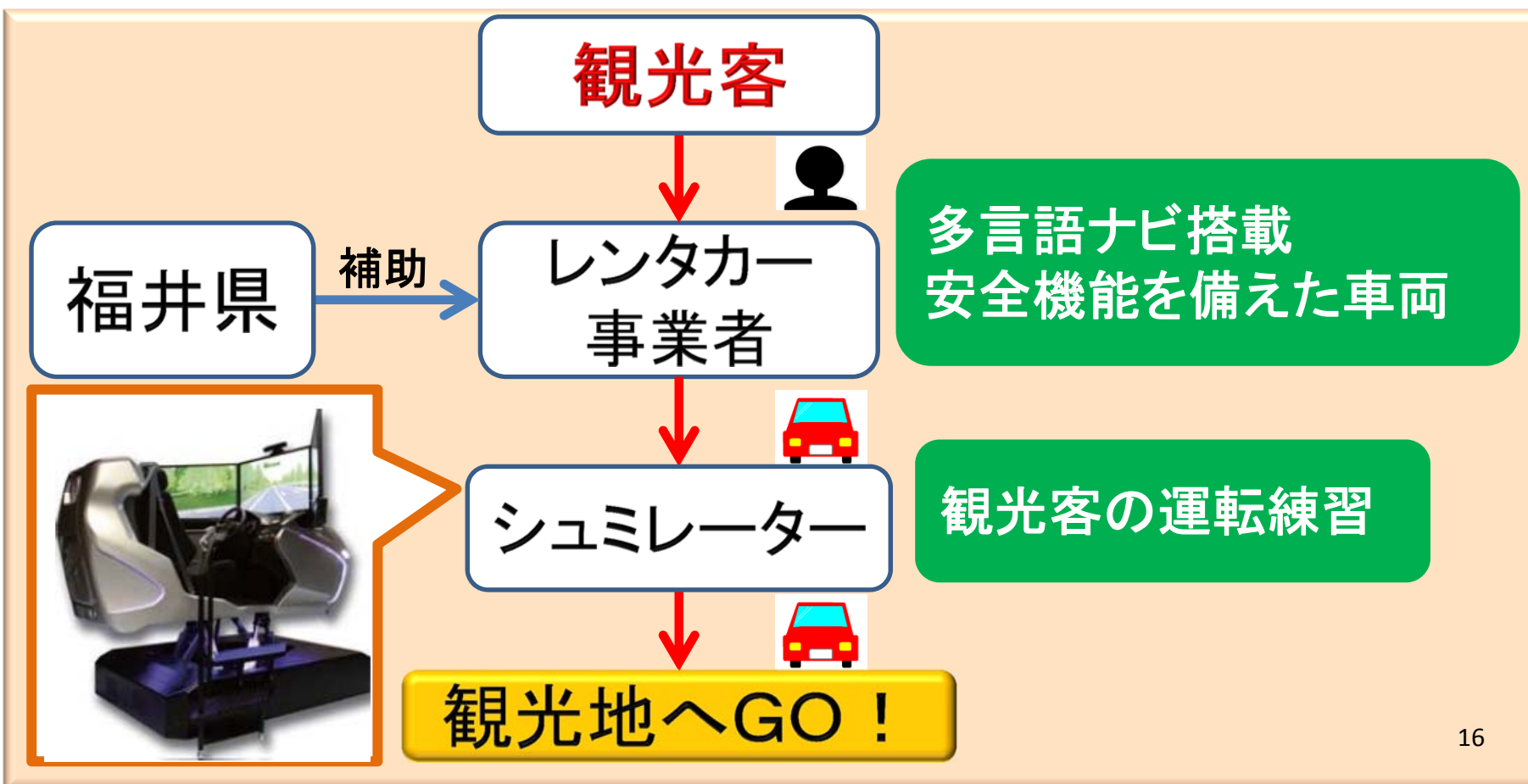
①レンタカーplus

目的	レンタカー利用拡大と安全性の向上
事業概要	- i セーフティplus 多言語対応カーナビや安全機能を備えた車両導入、初心者・ペーパードライバー・外国人への教習会 - ii おもいやりplus 観光客マークの開発、普及
効果	- i 点在する観光地を周遊可能になり地域が活性化 - ii 県民のおもてなし意識の高揚 - iii 移動手段の選択肢の拡大

4. 政策提言(2) 二次交通の強化

① レンタカーplus

【i セーフティplus】



4. 政策提言(2)二次交通の強化

①レンタカーplus

【 ii おもいやりplus】

「福井県が県民に周知」

- ・免許取得時
- ・免許更新時
- ・安全講習会

【観光客マーク(案)】



4. 政策提言(3) 情報提供手段の開発

① 県内広域観光ARアプリ開発

目的	- i 外国人観光客を増やす - ii 観光地へのわかりやすい乗降案内 - iii 情報提供の拡充
事業概要	県内広域観光ARアプリの開発
効果	- i 外国人向け多言語説明 - ii 公共交通機関を利用した観光地への誘導 - iii 観光地の魅力UP - iv 観光者の動向調査

4. 政策提言(3) 情報提供手段の開発

① 県内広域観光ARアプリ開発

AR (Augmented Reality : 拡張現実) とは

- コンピュータを利用して、現実の風景に情報を重ね合わせて表示する技術。

4. 政策提言(3) 情報提供手段の開発

① 県内広域観光ARアプリ開発

【事業概要】

福井県

- アプリ開発
- 登録基準
- データ管理

市町

- スポット整備
- PR
- Wi-Fi環境整備

福井県広域観光 ARアプリ 「楽(RAKU)」

- i 道案内機能
- ii インフォメーション機能
- iii アトラクション機能
- iv 多言語対応機能
- v 統計分析機能

アプリ
ダウン
ロード

楽ちん♪
楽しい♪



4. 政策提言(3) 情報提供手段の開発

① 県内広域観光ARアプリ開発

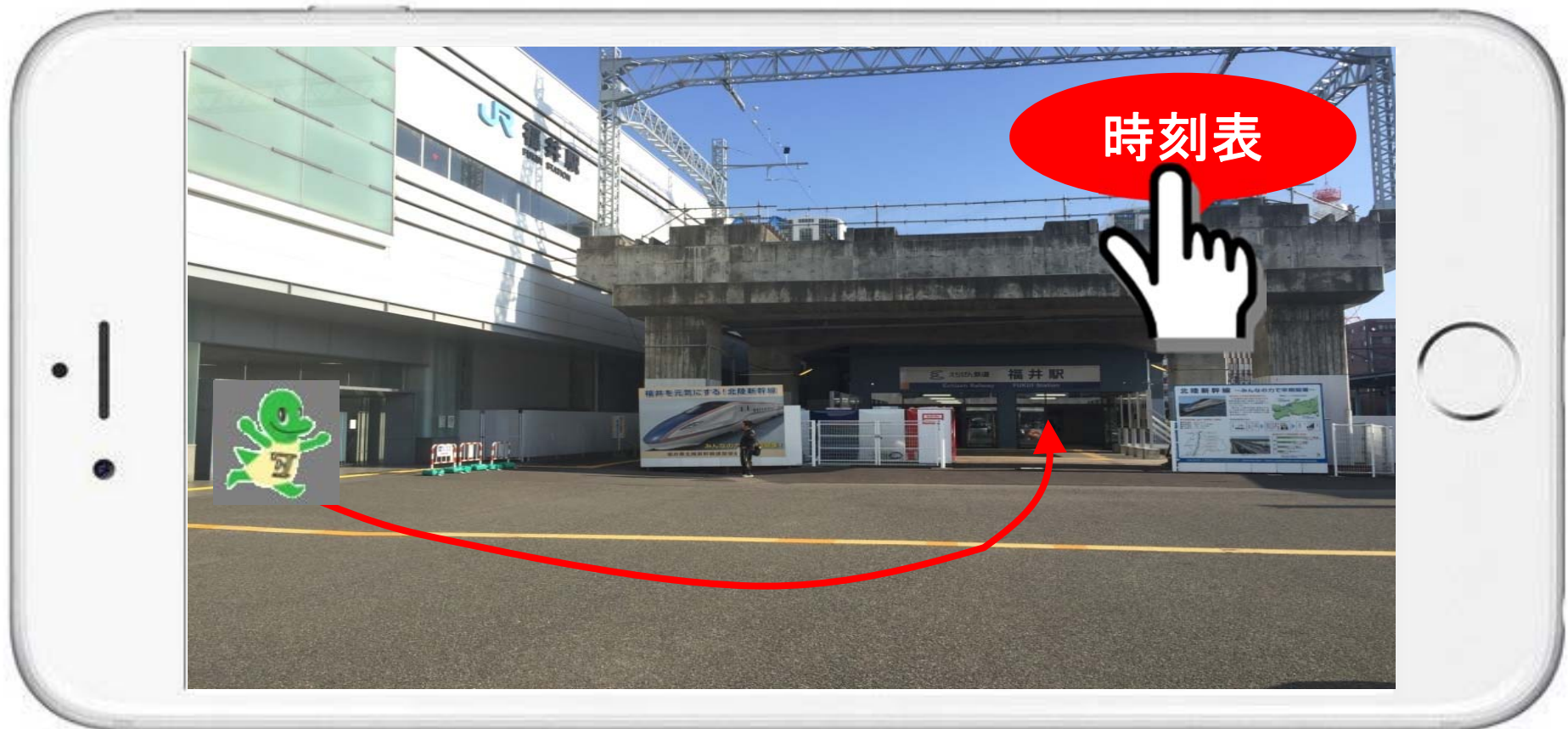
【i道案内機能】



4. 政策提言(3) 情報提供手段の開発

① 県内広域観光ARアプリ開発

【i道案内機能】

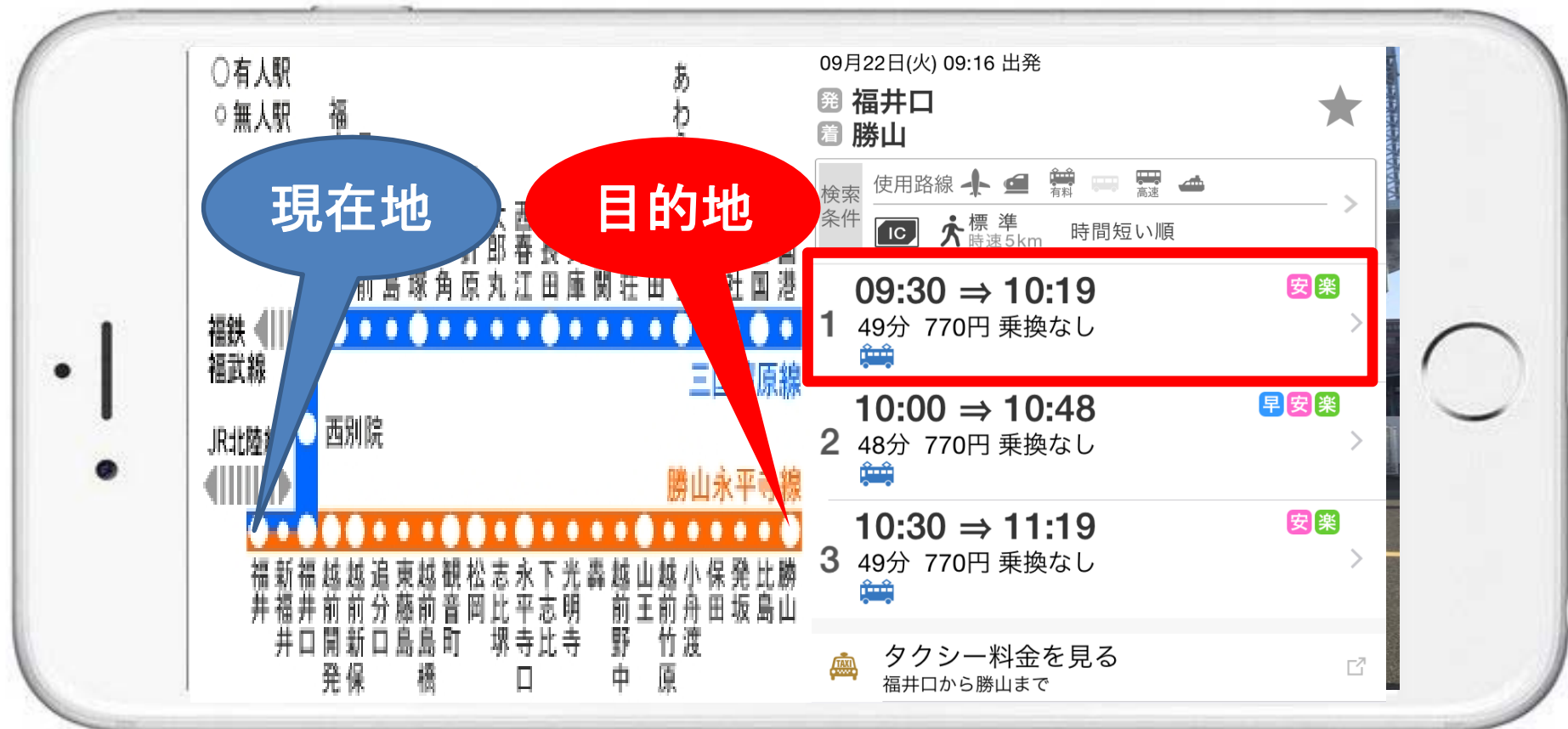


4. 政策提言(3) 情報提供手段の開発

① 県内広域観光ARアプリ開発

【i 道案内機能】

出典: NAVITIME



4. 政策提言(3) 情報提供手段の開発

① 県内広域観光ARアプリ開発

【 ii インフォメーション機能、iv 多言語対応機能】



4. 政策提言(3) 情報提供手段の開発

① 県内広域観光ARアプリ開発

【 ii インフォメーション機能、iv 多言語対応機能】



4. 政策提言(3) 情報提供手段の開発

① 県内広域観光ARアプリ開発

【 iii アトラクション機能 】



SNS連携

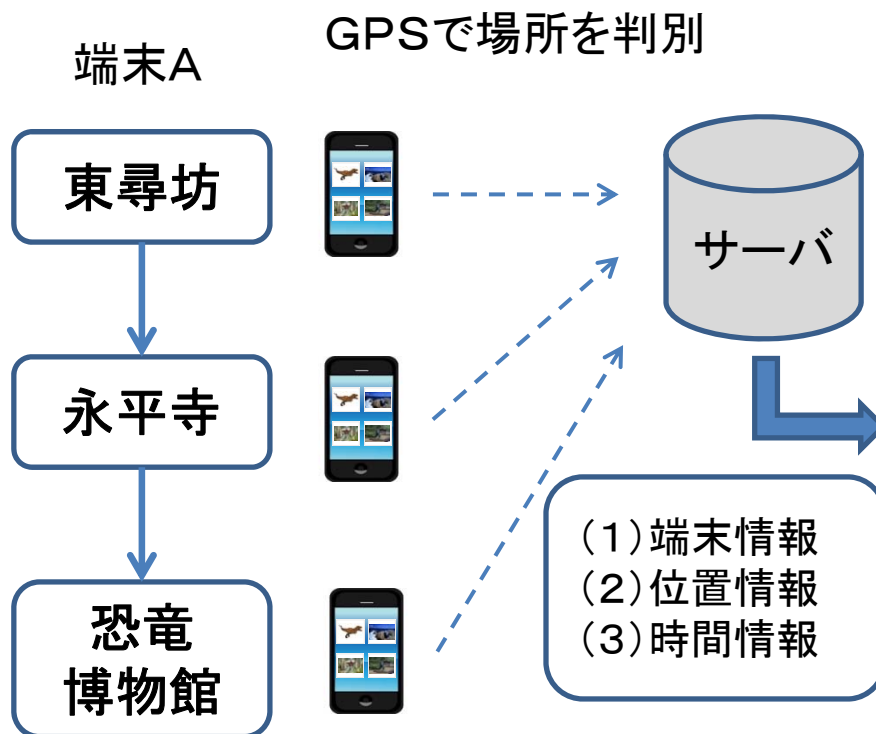


Facebook

4. 政策提言(3) 情報提供手段の開発

① 県内広域観光ARアプリ開発

【v 統計分析機能】



端末番号	時間情報	位置情報
端末A	10:03:50	東尋坊
端末B	12:45:00	西山公園
端末A	13:15:25	永平寺
端末B	14:12:14	和紙の里
端末A	15:04:42	恐竜博物館

4. 政策提言(3) 情報提供手段の開発

① 県内広域観光ARアプリ開発

デメリット

i 情報弱者の
フォロー体制

対策

○アプリのシンプル化
○取扱説明パンフレット

ii スマートフォン
不所持者の対応

対策

○専用タブレットの貸与

5. ま と め

【平成31年度】

【平成34年度】

【平成44年度】

北陸新幹線敦賀駅まで開通



新幹線開通効果による
観光客の増加
(+300万人)

【福井ワールドの演出】

福井県
観光新戦略



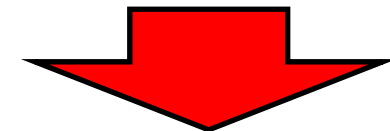
(1) 福井県のPR
○福井県をPR、
おもてなし精神の醸成

(2) 二次交通の強化
○レンタカー利用拡大

(3) 情報提供手段の開発
○ARアプリを開発し、
現地で周辺情報を発信



○県外観光客増加
○外国人観光客増加
○リピーター客の増加
(+1,400万人)



観光客入込数
2,700万人
北陸ナンバー1!

観光客入込数
1,300万人

6. お わ り に

本日はお忙しい中、ご提案の機会を賜り、ありがとうございました。今回は、観光振興に関する政策を提案させていただきました。

今回の提案の実現を検討していただきますようお願いいたします。

研修にあたり、ヒアリングにご協力いただいた関係機関の皆様に感謝いたします。

また、ご指導いただいた田中講師および自治研修所の皆様に厚くお礼申し上げます。

チーム☆かがやき一同